

ひよこ

NO.54 R6. 11. 20



何をつくろうかな？

～忍者の道具づくり～

好きな遊びから始まった忍者ごっこ。新聞紙の忍者帽子をかぶったり、剣をつくって園内に敵忍者がいないかを探す探検に行ったり。保育室内にもこっそり隠れている忍者探しを楽しんできました。少しずつ忍者になりきったり、忍者が出てくる絵本などを読んでいく中で「忍者って空も飛べるし、水も潜れるしすごいね！」「いろんなものに変身できるんだよね！」と興味津々、時に憧れのような声も聞こえてきました。そこで今回は下記のねらいをもとに忍者の道具づくりを行いましたよ。

〔◎自分なりのイメージをもち、様々な素材に触れつくる楽しさを感じる。〕

「忍者の道具って何があるかな？」と話題にしていく中で「手裏剣！」「剣！」などの武器が上がる中で、『こんな道具があったらいいな…』とイメージを膨らませながら一人一人が自由につくっていきました。

今回はティッシュ箱や牛乳パック、お菓子の箱などの普段の遊びでも使うことの多い材料に加えて、毛糸や緩衝材、セロハン紙、モールなど様々な素材と出会ったり、触れたりすることを願い、準備していきました。



子どもたちが自分の中でつくりたいものが決まると材料選びからスタート！テーブルいっぱい広げながら個々のペースでつくり進めていきましたよ。くっつけるときにはセロハンテープやガムテープ、ボンドなどを使っていきました。ガムテープは少しずつ自分の手で切ることに挑戦！初めははさみで切ってガムテープを貼りながらガムテープに触れていき、少しずつ担当が切れ込みを入れ、切ることに慣れながら練習していきましたよ。以前から手で切れる子もいましたが、今回の道具づくりを通して「手で切れた！！」と初めて自分でガムテープを切れた子もいました✨

子どもたちの思いやアイデア溢れる忍者の道具です！！造形展ではゆっくりお子さんからどんな道具をつくったのか、お話を聞いてみてください😊

